

障がい児のための予防歯科事業

令和3年度 大阪市市民活動推進助成事業報告会

令和4年6月10日(金) 14:00～ 17:00

大阪市役所庁舎 4階市民局内第1～3会議室



NPO法人 関西ウェルビーイングクラブ

歯科医師 森岡 敦(代表)

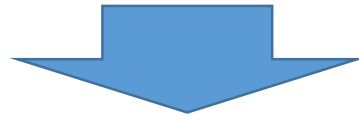
歯科医師 文元基宝(副代表)

ムシ歯になる前に定期健診へ行こう！！

ムシ歯ができた後に行くと

ムシ歯治療を優先しなければならないため

- ・ 押さえつけないといけない
 - ・ 痛い思いをする
- 可能性がある



歯医者に対して嫌な記憶が残る



歯医者に行きたくなる

【活動目的・概要】

障がい児のお口の健康を守るために予防歯科医療としての「口腔ケア」の習慣化を目指す事業である

1) 障がい児全般に対する事業

施設、オンラインでのムシ歯予防教室、個別相談の実施

2) 歯科受診が苦手な障がい児に対する事業

予防歯科の歯科通院を目的とした個別トレーニングの実施

3) 歯科医院に対する事業

①障がい者歯科の知識・技術習得のためのセミナー開催

②障がい児を定期的に健診できるようにするためのサポート

【計画】

- 1 健康教室開催
- 2 受診トレーニング開催
- 3 歯科医療者向けセミナー開催
- 4 哲学対話

活動報告

1 健康教室の開催

(社)ライフサポート
協会との共同開催

オンラインとリアルの
ハイブリッド開催

日時 2021年6月25日(金)10時～12時

場所 住吉総合福祉センター

参加者 保護者・支援者33名



第95回すみすみ研修

主催：すみすみ

日時：2021年6月25日(金)10:00～12:00

内容：今日からできます！むし歯予防
～むし歯の成り立ちから予防の方法まで～

講師：中島好明 氏

関西ウェルビーイングクラブ理事

障がい児のための予防歯科事業

すまいる for Kids



すみちゃん (住吉区のマスコットキャラクター)



さざびー (住之江区のマスコットキャラクター)

保護者向けセミナー

10/21 11/18 12/16 にオンラインにて開催した

障がい児のための予防歯科事業『すまいる for Kids』

障がいがある子の保護者向け 今日から実践できる 楽しい虫歯予防



- ✓ お子さんを虫歯にさせたくない！
- ✓ 歯医者さんが苦手で毎回暴れて大変！
- ✓ 虫歯予防にフッ素がいろいろあって聞いたことあるけど…どういいの？
- ✓ おやつはどんなものを選べばいいのか分からない。

こんな方におすすめ！



第1回 『今日から実践できる虫歯予防』
2021年10月21日(木)午前10時30分～11時30分
講師：川島孝博（東京国際大学歯学部口腔保健学専攻・東京歯科大学・ルーベン・デンタルクリニック）

お休みの時間や、子どもの月齢が早い等の悩みを抱えながら、日々健やかな生活を送りたいのが親望です。虫歯への対策として適切な知識と方法を知ることで、虫歯予防の仕方がおこなえます。



第2回 『お家で簡単にできるフッ素の使い方』
2021年11月18日(木)午前10時30分～11時30分
講師：森田真由（歯科材料・治療士 新潟県立病院・新潟市立中央病院・ルーベン・デンタルクリニック）

関西歯科大学・ルーベン・デンタルクリニックにて日々臨床の中で具体的なフッ素の使い方、そして歯科受診が苦手な障がい児に対して、受診前・受診中・受診後についてお話します。



第3回 『虫歯になりにくいおやつを食べ方・選び方』
2021年12月16日(木)午前10時30分～11時30分
講師：寺澤智史郎（愛知産業大学歯学部助手・名古屋ルーベン・デンタルクリニック）

便利食品や甘い惣菜が増えました。虫歯になりにくいおやつを選ぶ一歩、あなた自身の嗜好にあわせておやつが歯に優しいものか、虫歯になりやすいものかをチェックしましょう。

会場 国府宮にあるサテライト会場

座席 オンラインでも参加可能ですが、タブレット、マイクなどが必要になります。

定員 各講座30名

受講料 200円（税込）
※オンライン受講料については別途お知らせいたします。

お申込み
お問合せはこちら ➡



【主催】関西国際大学歯学部口腔保健学専攻・ルーベン・デンタルクリニック

〒590-0846 大阪府大阪市東淀川区美土郷1-1-1
TEL:06-6612-1111 FAX:06-6612-1112

国府宮ルーベン・デンタルクリニックでは、歯医者がいない地域を支援し、歯の健康を守るために、様々なサービスを行っています。

活動報告 2 受診トレーニング開催

(5月～3月 文元歯科12回開催、森岡歯科8回開催、延べ12人参加)





3 歯科医療者向けセミナー

KWC 明日から役立つ！
障がい児者への予防歯科セミナー

関西ウェルビーイングクラブでは、設立して11年、一貫して歯周予防に取り組んでいます。予防歯科という言葉が一般に普及し始めた中、障がいをもつ人々には、予防歯科がまだまだ実践できていないのが現状です。このセミナーのゴールは一般の歯医者が軽度の障害がある子の正確な診察や簡単な治療ができるようになること。障がい児者への予防歯科セミナー希望の第2弾は、障がい児者への予防歯科を実践する歯医者の経験をもとに、明日から一歩踏み出すためのヒントをお伝えします。

ベーシック
2021年 11月28日(日) 10:00-13:00
『一般歯医者にできる障がい児者へのアプローチ基礎編』
症、予防歯科を行う上で必要な職場づくり

アドバンス
2022年 2月27日(日) 10:00-13:00
『一般歯医者にできる障がい児者へのアプローチ応用編』
症、診療現場における障がい児者への姿勢トレーニング

特別講師 小谷隆久
和歌山県立こころ歯科医長
(日本歯科歯科大学歯学部/大阪大学歯学部客員教授)

講師 森岡敦
大阪府歯科医会理事
(NPO法人関西ウェルビーイングクラブ代表)

定員 各30名 参加費 各6,000円
※ベーシック・アドバンス両方受講される方は10,000円

会場 エル・おおさか 540-0031 大阪市中央区北浜東3-14

申込方法 下記申し込み用紙に必要事項を記入し提出して下さい。
申込受付後、お支払方法等詳細をお知らせいたします。

主催 NPO法人関西ウェルビーイングクラブ
<http://www.kansai-wellbeing.com/>

セミナー参加申込 FAX送信先 06-6934-4182 (森岡歯科)
お問い合わせ電話番号 06-6934-0418 (森岡歯科)

お名前	〒	口歯科医師 口歯科衛生士 口その他	所属先
TEL	788		セミナー 口ベーシック 口会場 口オンライン
E-mail			口アドバンス 口会場 口オンライン



ぶくぶくうがい 練習用動画作成



※KWCホームページでご覧いただけます。

4 哲学対話(R4/3/10 開催予定)

- ・ (社) ライフサポート協会と共同開催
- ・ コロナにより7月7日に延期

第107回すみすみ講座

テーマ：哲学カフェで味わってみる、誰にも期待するコミュニケーション
講 師：鈴木徑一郎 氏

日 時：2022年3月10日(木) 10時～12時

場 所：住吉総合福祉センター2階大広間(大阪市住吉区常陸山5-8-3)

定 員：20名

参加費：500円

この講座で実践するのは、参加者の誰にも期待するスタイルのコミュニケーションです。
「哲学カフェ」はフランスで偶然的に始まった、気楽で楽しい哲学対話の一種ですが、日本にも2000年頃に紹介され、その後広く普及してきました。
講師はこれまで「哲学カフェ」の取り組みを中心に、地域福祉支援センター・学校・企業・街のカフェ等で、高齢者・医療福祉関係者・子ども・子育て中の方・企業人など様々な属性・年代の人びとが対話を行うのをサポートしてきました。
そんななか、日々のコミュニケーションにおけるお互いの「期待」の重要性と、その一方で希少さ(不足)を感じています。
この講座では「哲学カフェ」を試してみながら、あらゆる人に期待しながら話を聴き、自分自身にもいくらか期待して話し、対話を楽しむ方法を、ともに考え学びます。



申し込みアドレス：gafla-web@lms.monster.jp

問い合わせ：上田昌彦 (080-4062-1670)

【課題と感じている点】

1 健康教室

- ①当事者である保護者の参加が少なかった。
- ①広報活動の再評価が必要。(大阪市、社協以外も考慮)

2 受診トレーニング

- ②広報活動を見直す必要がある。

3 歯科医療者向けセミナー

- ③ハイブリッド開催になるのでスムーズな進行が課題になる。
- ③参加者が今後増えるかどうか広報活動を重点化する。

4 哲学対話

- ④参加者が集まるかどうか。

【よかった点】

1 健康教室

- ①多数参加していただき、福祉施設での口腔ケアのニーズを感じ取った。
- ①福祉施設でのフッ化物洗口開始の相談を得た。
- ①多くの福祉関係者とながりができた。

2 受診トレーニング

- ②当事者のトレーニングの成果が見られ、歯科医療者側も大きなプラス経験となった。
- ②参加された保護者からの紹介参加もあったので事業の高評価を得たと思える。

3 歯科医療者向けセミナー

- ③全国各地から参加者の受講があり交流が深まった。

4 哲学対話

- ④福祉関係者との共同開催でつながりが強固になった。

【改善策】

1 健康教室

- ①SNS等を使用してダイレクトに参加対象者へ広報活動する。
- ①通所施設等に働きかけをする。

2 受診トレーニング

- ②今までのトレーニング成果をHP等でアピールし、参加者を募集する。

3 歯科医療者向けセミナー

- ③広報活動、ハイブリッド開催等にむけて準備を万端にする。
- ③参加頂いた方との交流を今後も取り、そこからも広めてもらう。

4 哲学対話

- ④社会福祉法人の方々と開催に向けて準備活動を継続する。

我々の目指すゴールは

人々のwell-being(元気で幸せ)
な人生をサポートすること

我々は山登りのガイドのように、
危ないところでは手をさしのべ、時には励まし、
道が荒れていたら仲間と一緒に整備する。
無事に山頂に立ち、そして安全に降りて
来られるように見守りながら、
人生に付き添う歯科医療を目指したい。

長い人生のプロセス



誕生→元気で幸せに生涯を送る→寿命

ご清聴ありがとうございました

